

2026年5月20日

お取引先様 各位

株式会社林産業



市況変動応急調整金（2026年6月適用分）および価格改定のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、これまでにご案内申し上げました通り、中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ価格の急騰および原材料市況の高止まりを受け、弊社では製品の安定供給を維持するための緊急措置としてサーチャージ（市況変動応急調整金）を導入し、運用を継続しております。

現在も主要原料やインキ、各種溶剤の供給制限や価格高騰が続いておりますが、これらに加え、足元では**顔料マスターバッチの価格が著しく上昇**しており、弊社の製造コストをさらに圧迫する事態となっております。

弊社におきましては、生産の合理化や経費削減などによるコスト吸収に最大限努めてまいりますが、これ以上のコスト上昇分をすべて自社内で吸収することは極めて困難な局面に至っております。

つきましては、大変心苦しい限りではございますが、当該運用ルールに基づき、2026年6月1日納入分に適用する市況変動応急調整金および価格改定内容を下記の通りご案内申し上げます。

本対応は、極めて厳しい調達環境下においても安定供給を維持するためのやむを得ない措置として適用させていただくものでございます。何卒事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象期間および適用範囲

適用開始： 2026年6月1日 納入分より

受注残の扱い： 2026年5月以前にご注文いただいた案件につきましても、6月1日以降の納入分については本市況変動応急調整金を適用させていただきます。

適用期間： 原材料市況および調達環境の安定が確認されるまでの月次措置

2. 2026年6月適用分 市況変動応急調整金の算出および水準

現在のナフサ市況、原料メーカー提示価格、ならびに顔料マスターバッチ、インキ・溶剤等副資材の市場動向を総合的に勘案し、以下の通り算出しております。

算出基準：顔料マスターバッチメーカー提示価格

調整金額：顔料マスターバッチの種類および含有量等により個別の改定額は異なります。

弊社負担の特例：算出された値上げ幅が10円/kgに満たない製品につきましては、今回の顔料価格上昇に伴う追加の価格改定を見送り、前月（5月適用分）の価格水準を維持いたします。

ただし、次月（7月適用分）以降、さらに原材料市況の高騰が継続または悪化した場合には、今回据え置いた製品につきましても、改めて価格改定をお願いする場合がございます。

【ナフサ連動契約のお取引先様へ】 現在のナフサ価格は従来の価格フォーミュラの想定範囲を大きく逸脱しており、従来方式による価格維持が困難な状況となっております。このため、安定供給維持の観点からやむを得ず、当面の間、従来の算定方式を一時停止し、本市況変動応急調整金を優先適用させていただきます。

3. 具体的な適用価格

具体的な適用価格（弊社負担対象となる製品の有無を含む）につきましては、製品仕様およびご契約条件に応じて、弊社営業担当より個別にご案内申し上げます。

4. 供給体制に関するお願い

現在、原材料・インキ・溶剤の調達制限（フォースマジュール宣言等）の影響により、以下の運用を継続しております。

数量調整：過去の取引実績を基準とした納入数量調整をお願いする場合がございます。

新規案件：当面の間、新規の見積回答は停止させていただきます。

5. 今後の見通し

なお、本市況変動応急調整金は市況連動型の調整措置として、今後も原料・副資材価格の変動に応じ、月次で見直しを行ってまいります。7月適用分につきましては、6月20日頃を目途にご案内申し上げます。また、市況が安定した際には速やかに本措置の見直しを行う方針としております。

以上